

### 書 面 開 催 結 果

会議の名称	令和3年度第2回岩倉市廃棄物減量等推進協議会
書面開催時期	令和4年3月
書面により回答した委員	河合委員、若園委員、加藤（淳）委員、関戸委員、小笠原委員、工藤委員、舩橋委員、大矢委員、本藤委員、鬼頭委員、小川委員、渡邊委員、加藤（精）委員、岩田委員、吉田委員、木村委員、橋本委員、石黒委員 (全委員より回答あり)
議題	(1) 協議事項 ・岩倉市一般廃棄物処理計画 令和4年度実施計画（案）について (2) 報告事項 ・令和3年度フードドライブの実績報告について
記載内容の確認方法	<input checked="" type="checkbox"/> 協議会の会長の確認を得ている <input type="checkbox"/> 出席した委員全員の確認を得ている <input type="checkbox"/> その他（ ）
資料の名称	・岩倉市一般廃棄物処理計画 令和4年度実施計画（案）について（資料1） ・令和3年度フードドライブの実績報告について（資料2）
協議事項に対する承認の可否	承認 18人 不承認 0人
その他の事項	協議事項に対する意見及び市の考え方等については、別紙のとおり

議題 岩倉市一般廃棄物処理計画 令和4年度実施計画（案）  
 に対するご意見

	ご意見	市の考え方
1	<p>コロナ禍なのでテイクアウトが多いのでは必然的にプラごみが増えると思いますがどうでしょうか。</p>	<p>プラスチック製容器包装資源の排出量については、ご指摘のとおり令和元年度の643 tに対して令和2年度は676 tと約5.1%の増加となっており、在宅時間の増加や外食店舗によるテイクアウト事業が推奨されたこと等が影響したものと考えています。令和3年度のプラスチック製容器包装資源の排出量見込みは、令和2年度と同水準の671 tを見込んでいますが、コロナ禍により見通しや予測が難しいため、今後も状況を注視していきます。</p>
2	<p>多くの市民がごみ減量に意識を持つことが必要です。施設見学など大いに良い企画です。大人より子供の方がプラスチックによる生物への影響とかよく知っています。教育は大切なことだと思います。</p>	<p>令和4年度実施計画においても、引き続き重点的に取り組む事業の一つとして『環境教育の推進と環境意識向上に向けた施策の展開』を掲げています。具体的には、市内小中学校での出前授業、市民に対する出前講座及び施設見学などを実施する予定としており、これらの事業を通じた市民の環境意識の向上を広く図っていきたいと考えています。</p>
3	<p>計画(案)の内容に意見はないが、計画の中で示されている表について、数値の内訳などが分かりにくいものがあるので、アルファベット表記を追加するなど、分かり易い表現にできないでしょうか。</p> <p>また、文言が統一されていない部分が見られます(例:「推進」と「促進」、「又は」と「または」など)。</p>	<p>ご意見を踏まえ、一部の表について数値の内訳が分かるようアルファベット表記等を追加しました。また、文言が統一されていない部分については、上位計画である岩倉市一般廃棄物処理計画基本計画及び推進計画における表現との整合を図りつつ、一部修正を行いました。</p>

その他 議題以外に関するご質問等

	ご質問等	市の考え方
1	<p>生ごみの処理もコロナが拡大してからぼかしを使用しての処理が出来なくなり生ごみとして出してしまう。何か方法は。</p> <p>ごみ袋も値上げになると聞きましたが何%くらいでしょうか。</p>	<p>生ごみの処理については、ぼかし等を使用した堆肥化が難しい場合、水切りの徹底や、可食部をできるだけ料理として使用する等の方法を案内するなどして、食品ロスの削減と併せて生ごみの排出抑制を呼び掛けているところです。</p> <p>また、ごみ袋の値上げについては、当市に限らず全国的な傾向として、原材料価格や輸送費の高騰などでごみ袋を含めた日用品が値上げ傾向にあることは承知しているものの、これら経済情勢による影響は卸売業者や販売店により異なることから、当市の指定ごみ袋が何%くらい値上げになる、という具体的な数値をお示しすることはできませんが、引き続き情報収集に努めてまいります。</p>
2	<p>分別収集のボランティアの方から意見がありましたので、この場を借りてお伝えします。</p> <p>①コロナ禍での分別収集にて、感染防止のため、ゴム手袋や消毒液を置いてもらいたい。</p> <p>②一般ごみや資源ごみを出せない（収集場所まで運べない）高齢者のために、地区ごとにでも回収ルートを作り収集することはできないでしょうか。</p>	<p>①については、毎年4月及び10月に各分別収集集積場に厚手のゴム手袋を支給しています。また、消毒液の配置については、将来的な検討事項とさせていただきます。</p> <p>②については、自身でのごみ出しが困難な高齢者が増加することが予想される中、必要性を見極めながら、福祉課など庁内関係課の意見を参考に、岩倉市に適した高齢者のごみ出し支援について研究してまいります。</p>